



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」 会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」 ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」 会長/高木 一浩

週報

第295回例会 3月10日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F平安の間

司会:富田清志 点鐘:高木一浩 ロータリーソング:奉仕の理想

会長挨拶

皆さんおはようございます。先週ちょっと改めてビックリしたことがありました。新聞を見ていたら、平成20年の自殺者が、なんと3万2千人もいたそうです。大変な数字だなんて思いました。単純計算で10年で、32万人、ひとつの都市が消滅するほどの人数ということになります。こういう時期ですから、先行きが見えず、不安な気持ちになることもあると思うのですが、ぜひ頑張って生きていて頂きたいと願うばかりです。<会長あいさつ、コラムへ続く>

幹事報告

国際ロータリー第2620地区ガバナー牧田静二様から、2011~2012年度のカバナーノミネーが決定されたとの報告を頂きました。沼津ロータリークラブ積惟貞(せきこれさだ)氏です。2009年3月15日 PETS(会長幹事エレクトセミナー)が甲府で開催されます。次年度の小粥会長(予定者)、山尾幹事(予定者)が出席されます。(社)浜松青年会議所 広報マガジン JCWAVE を回覧致します。

委員会報告

副会長(知久氏) = 食事に関するアンケートにご協力ありがとうございました。いくつがご意見をご紹介させていただきます。53%の皆さんから回答をいただき、満足が23名、不満足が9名、どちらでもないが18名です。食事は何をもとめるか?で、一番が変化。そして、いつも残るのがもったいないという意見が多かったです。その他、頂いた意見を参考に、次回からはバイキング形式ではなく、定食(個食)形式での朝食を提供していきたいと思えます。

親睦委員会 = 来週3月16日は夜例会で、親睦委員会の担当例会です。塩田進さんの卓話「エネルギー三題」科学という視点からの卓話を予定しています。夜例会ですが是非多くの方の参加をお待ちしています。

社会奉仕プロジェクト = 前回3月3日、ブラジルの皆さんへの募金有難うございました。総額60,300円が集まりました。御礼申し上げます。また、本日引き続き募金をお願いしたいと思いますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。



毎週早朝からご苦労さまです!

コラム

<会長あいさつ続き>

先週の例会のあった日に、グランドホテル浜松で古橋広之進さんの文化勲章受賞記念パーティに参加しました。古い方はご存知ですよ、あのフジヤマのとびうおです。スポーツ界では初めての受賞でスポーツも文化として認められた訳です。古橋さんは雄踏町の生まれで、西高、日大と進まれ、世界記録を33回も出された超スーパースターです。特に日本が出場できなかった戦後の23年のロンドンオリンピックでは日本選手権の日程をオリンピックの日程に合わせて開催して、オリンピックの記録よりも速いタイムで泳ぎ、日本中を沸かせました。選手時代の素晴らしい活躍だけではなく、引退後も日本水泳連盟の会長やJOC会長と日本のスポーツ界に大きな足跡と貢献を残されました。

出席報告

94名中48名51.11%

前々回修正出席率69.15%



POWER

POWER HAMAMATSU
ROTARY CLUB
JAPAN

国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区
パワー浜松ロータリークラブ

ハッピーバースデー

中川隆; 2月22日生まれ、田中敏夫; 3月11日生まれ、鈴木宏幸; 3月13日生まれ



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」 会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」 ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」 会長/高木 一浩

議事 卓話

会場監督メンバーによる卓話

「会社紹介および各業界の状況と取り組み」

木村満義 / 株式会社アセット = 不動産鑑定士という資格でやっています。業界の特徴として、不動産鑑定士ではなく、不動産鑑定業という業者登録ということになっています。司法書士とか、弁護士とか、税理士とかというかたは、それぞれ、弁護士法とか税理士法とかがあって個人が仕事をしているという形になるんですけども、わたしどもの場合は不動産鑑定士法というものはなくて、あくまでも鑑定士業をやっている会社の従業員として鑑定士がいるということになるわけです。鑑定士というのは、昭和38年にできた制度で、日本の高度経済成長のときに、道路をつくったり、公共施設をつくったりするときに、土地を買い上げるわけですね、その時に適正な価格で買わなければならないということで、できたわけです。仕事を大きくくわけると、公的評価と、その他にわけられます。路線価とか相続税の計算根拠になるようなものは公的評価に部類されます。その他は個人の相続税の関係、土地価格で親族でトラブルにならないように土地の評価をする、また、家賃などを下げてもらいたい時、また家賃を上げたい時などに交渉する根拠になるような評価などがあります。わたしの場合はこういったものを多くやっていきたいと思っています。

鈴木孝尚 / (有)米食角十 = 『おいしさ・健康』をモットーとした米屋です。全国の一生懸命な農家と契約栽培をし、「より安全・より安心・より美味しい」を目指しています。店舗では、農家の玄米が配置され、お客様はお好きな量(1Kgから)をその場で精米させて頂いています。精米方法も白米から7分づき、5分づき等お好きな精米方法がお選び出来ます。お米以外にも当社のコンセプトの沿った商品がございます。みなさん、お米を年間平均どの位食べているか、ご存知の方いらっしゃいますでしょうか?日本は、お米の自給率100%なんですけれども、実際にお米が1キロを炊いてご飯にすると、おおよそ倍、2キロ強になるんですけれども、平均59.8キロだそうです。4~5十年年前は120キロだったそうです。因みに、世界で一番食べている国をご存知ですか?実はマダガスカルだそうです。年間180キロ。また、お米の生産が一番多いのはタイだそうです。

富田清志 / 株式会社日本シアターサービス = だいぶ時間がなくなってきましたので、簡単な自己紹介にしたいと思います。私どもの会社は、どの業界になるのか、なかなか難しいのですが、舞台、イベント業界、一部ではテレビ業界にもなります。県内では、舞台関係、大手4社ぐらいといわれています。ただ、うちの場合は業界にこだわらない動きをしています。浜松で、赤ちゃんから、こども、大人の会社に育っていこうと、思っている会社です。当初、私が赴任したときには、社員5名の会社でしたは、今年4月に12名採用して、73名ほどの社員になります。今私としては、3年、5年、これから、会社をどういうように成長して行くのかということをやっています。静岡に1社映像技術の子会社をつくりました。これから毎年、一社づつ子会社を作っていくって、最終的にはホールディングスにして行こうと思っております。

